

尼崎市文化会館建設関係史料概要

- 1: 文書群番号 084007
- 2: 文書群名 尼崎市文化会館建設関係史料
- 3: 出所 尼崎市公共福祉施設対策協議会
- 4: 家業・役職等 -
- 5: 地名 尼崎市
- 6: 行政区分 尼崎市
- 7: 歴史 文化会館は、昭和27年（1952）に尼崎地方労働組合連絡協議会が市の市民税源泉徴収方針に反対して納税組合を作った際、納税に協力する代わりに社会施設を建設し完納者へ間接還元するという市当局との合意に基づいて建設されたもので、昭和30年1月に着工、同年12月に竣工・会館した。会館は本館3階建て・別館2階建てで、1,500人収容のホールや展示室・会議室・結婚式場などを備えていた。また会館の建設と同時に琴秋閣が会館敷地の北東隅に移転した。
- 8: 伝来 昭和59年（1984）10月に岡田氏より寄贈。平成13年（2001）8月に整理・目録作成を完了。
- 9: 史料入手先 岡田栄次氏（尼崎市公共福祉施設対策協議会長）
- 10: 点数 43点（目録件数43件）
- 11: 年代 昭和27年（1952）～昭和30年（1955）
- 12: 構造と内容 本文書群は、昭和28年（1953）に建設された尼崎市文化会館の新築工事に関わる史料で、会館の設立主体である尼崎市社会公共福祉施設対策協議会の会長が作成した資料簿冊と、設計図類・外観スケッチ（プリント）・落成記念コンサートプログラム等からなっている。簿冊には文化会館の建設が決定された経緯の記録、新聞スクラップ、協議会の通達関係史料、文化会館条例案、建設費の一部負担を県に求めた陳情書、会館建設監督に関する建設委員会からの申し入れ、工事仕様書、尼崎市民税明細、市職組ニュースなどが綴られている。
- 13: 関連史料 -
- 14: 閲覧条件 原本
- 15: 作成者 坂江 愛